

最近ちよつと
イイ感じだった――

修行なので

シャール先生の
水羽ミモリが――

なんか
入れ替わった――

3. 1. 1.

なんでえゝゝゝゝゝゝつ!?

おからかっ：

あ……あの……せんせえ……
 そんなに……む……胸を
 揉まれては……はしたないです……
 耳^{みみ}す^ずか^いしい
 です……

耳に
です
すか
い

先生 ← ♥ → ミモリ

作：らーめん

……ヘイローはそっちに
付いてるんだ……

やはりヘイローは
肉体ではなく
精神に宿ると言う事
なのかな……？
ふーむ…

待って！つまり
今の私は……ミモリの身体は
本当に見た目通りに

か弱い乙女って事！？

ブルル…

た…大変だ…

絶対に傷付けないように…
綺麗なまま返さないと……
乙女の
プリンセスだ…

ぎゅっ…

えっ…？

わっ！？

本当ですね…先生の腕力では私たちには敵わないはずなのに

えっ？

ぎゅっ

ミモリ？

こんなに
いともたやすく
押し倒せるなんて…

ま…待ってミモリ！
力強いっ…!!

い…痛いっ…!!

あっ…ご
ごめんなさいっ…!!

男性の身体
の力加減がまだ…

と…とりあえず
原因を探って…
すぐにでも
ミモリに身体を
返さないと……!!

原因は…
私かもしれません…

えっ…？

よく…
考えていたんです

先生は…私たちの
ためにいつもいつも
無理をなさって…

は

私が先生の身体を自由にできたら
無理はさせずに労わって
差し上げるのに……と





Σελίδα 10

7

先生に
差し上げますね？

ダメツ

4.16

凄い異物感……痛い……
苦しい……そして……



大切な何かを守れなかった
という喪失感……

これはミモリの純潔を
守れなかった事への罪悪感……？



それとも……私自身が……不本意に
処女を奪われて悲しいのか……？
男なのに……？

泣くほど喜んで頂けるなんて……
先生にお譲りしたかいが
ありました



破瓜以外にも毎月のモノとか
出産とか……女の子は色々
大変ですけど……

先生ならきつと
うまく女の子やれますよ



そのためにも
今から……

あ……私の腔内……
あなた……
です……

女の子の修行に
励みましょうね♡



この日から……

ミモリの身体に
入った私は――

あき……

いぎ……

ズンズン

あき……

痛……

ナゲ……

お尻は……

花嫁修行……いや
女の子の身体に
慣れる修行と称して――

ぬい……

ギリッ

おまんこ……

さめ……

もみ

お……

らめ……

私の身体に入ったミモリに
犯され続けた――

ミモリの身体が
壊れちゃう……

ズンズン

あら先生
あんなに嫌がっていたのに
やっとブラジャーを着ける
ようになったのですね

だって……重しい……
揺れたり擦れたりして
痛いし……

形崩れるのも
嫌だし……仕方なく……

しかもそれ
私を買った物では
ないですね？
「自分です」

そ……それはッ……

うふふ……
可愛いですよ
良くお似合いです

か……わ……いい……？

きゃんっ

ト……ン

それは
ミモリの身体の事で……
私じゃなくて……

でも……私が選んだ下着
可愛いって……似合っ
るって……

うれい……

時が経つにつれ……
先生の……私の身体に
入ったミモリの
ヘイローは薄れてゆき

代わりにミモリの身体に
入った私にうっすらと
ヘイローが浮かび
上がってきた……

そして……ヘイローの
移行と共に……

先生……

好き……

好き……

ミモリの記憶が……
気持ち……

あなたに
相応しく……

私に……
ミモリの身体に
流れ込んできた……

花嫁修行を……

先生……すっかり
女の子の服やヒールにも
慣れましたね

だって……ミモリが
可愛いって褒めて
くれ……くださるから……？

きゃッ♡

もみゅっ♡

じゃあ今日は
修行の仕上げです

たっぷり膣内射精
して差し上げますね♡

そ……そんな……今日は
赤ちゃん出来ちゃう
日だから……

だめ……たよ……

うふふ……ちゃんと
自分の周期もわかって
偉いですよ先生♡

指で子宮口に
届きましたよ？
子宮降りてきてる
じゃないですか♡

腔内^{チカ}

ちが…
身体が
勝手に…

先生に相應しい
大和撫子であろうと
努めて保ってきた
この体形も…

ぐり
ぐり

そんな事全部
どうでもよくなる
くらいに…

ボソッ

ああ…わかる
わかってしまう…

ヘイローから
流れ込んでくる
記憶で…

ぽるっ♡

お腹が大きく
なっちゃうんです♡
きつと幸せですよ？

ミモリが
どれだけ先生の
お嫁さんに
なりたかったか…

そして
先生の赤ちゃんを
身籠りたかったか…

はっ
はっ
はっ

そしてあちらも
わかってるんだ…

えいっ♡

ご自分のおちんちんで
子宮口をほじくられる
感覚ってどんな感じ
ですか？

気持ちいい…♡
いやあ……
なんでこんなにいい……

おっ……

先生がどれだけ……
ミモリを犯して……
滅茶苦茶にして……
孕ませたかったか……

あうう♡

先生の子宮……
赤ちゃん欲しいって
震えてて可愛いです♡

気持ちよくなっちゃ……
赤ちゃん欲しがっちゃ……
だめ……むり……やだあ……

私は先生で……
男だからっ……

男性であるはずの
先生に
こんなに立派で
柔らかい乳房や……

そうですか？
でも……

あんっ♡

あ♡

あああっ♡
ダメですっ♡そこっ♡
一番奥を撫でられるとっ♡
気持ちよすぎて
頭まっ白にいつっ♡♡

先生の赤ちゃん
孕みたくなっ
ちやい
ますうっ
♡♡

あゝあゝ



...

それで花嫁修業は
完了だね

嫌なら言ってね？
私は先生だから
生徒に無理強いはしないよ

そ……んな……私は……

わたしはあつ……

ズ

難しく考えなくて
いいんだよ



しきゅうっ♡
中と外から潰すのっ♡
だめですっ♡♡♡

は

気持よすぎてっ…
何も考えられなく
なるううっ♡

そうだよ

女の子は頭じゃなくて
子宮で考えるんだ

ぎゅ

それが私が教えられる
最後の女の子のこと

さあ…ミモリは
どうしたいの？



んっ♡♡



考え……？

し……し……し……



はっ……孕みましゅ……

赤ちゃん
産みましゅっ……!!



私につ……水羽ミモリにつっ!!

先生の赤ちゃん
孕ませてくださいいいッ!!!

